

# オートラップ機能を使おう

Pioneer

## ①【地点編】

周回コースで使うときに便利！  
毎周同じ場所で自動的にラップを記録します。



チェックを入れると

[ラップ]ボタンを押した地点を通過するとラップを記録します。

[ロギング]を開始した地点を通過するとラップを記録します。

両方チェックを入れている場合は、両方の地点でラップを記録します。



# オートラップ機能を使おう

## ②【距離編】

毎回一定の距離を走った時にラップを記録します。



### 距離基準

#### オートラップ

有効



#### ラップタイプ

距離

インターバル距離

5.0 km

距離を入力します。



選択



### 設定

#### 設定

システム ▶

デバイス ▶

ロギング ▶

ユーザー設定 ▶

#### ロギング

オートラップ ▶

スプリント検出 ▶

オートポーズ ▶

ロギング間隔

#### オートラップ

有効



ラップタイプ

距離

インターバル距離

5.0 km

1秒



選択



選択



選択



# オートラップ機能を使おう

## ③【時間編】

一定時間ごとにラップを記録します。



時間基準

オートラップ

有効



ラップタイプ

時間

インターバル時間

0:20:00

時間を入力します。

▲ 選択 ▼

設定

| 設定       | ロギング      | オートラップ                                 |
|----------|-----------|--|
| システム ▶   | オートラップ ▶  | 有効 <input checked="" type="checkbox"/> |
| デバイス ▶   | スプリント検出 ▶ | ラップタイプ 時間                              |
| ロギング ▶   | オートポーズ ▶  | インターバル時間 0:20:00                       |
| ユーザー設定 ▶ | ロギング間隔 1秒 |  |
| ▲ 選択 ▼   | ▲ 選択 ▼    | ▲ 選択 ▼                                 |